

受入先	商工観光課
隊員氏名	岩崎 泰依
着任日	平成 30 年 10 月 1 日

活動月	令和元年 7 月（着任 10 カ月目）
主な活動	武家屋敷を活用したイベント企画、和綿畑づくり、研修など

1、武家屋敷コットンファームの活動（7月）

7月に入り一気に背丈が伸びて來たので 50~60 センチに成長したものはてっぺんの芽を切り落とす芯止め（摘芯）をしました。最初はかわいそうな気持ちになりますがこの作業を行うことで枝が横に成長し、たくさん実を付けるのだそうです。コットンファームでは夢藍も育てていますがほとんどが虫にくわれてしまい一度刈込をしました。手入れが行き届いていなかったと反省です。7月に入り夏本番、ますます暑くなり畑の作業も少しさぼり気味でしたが日中の時間帯の作業は避けるなど工夫して秋の収穫を楽しみに頑張りたいと思います。



2、七タイベントを終えて

7月 6 日（土）・7 日（日）知覧武家屋敷西郷邸にて七タイベントを開催しました。当日は梅雨の合間でお天気も良く 2 日間で近隣の方や当日武家屋敷に観光に来られた方を含め 120 人ほどのお客様にご来場いただきました。

織姫にかけて機織り体験をメインの催しものとして行いましたが、時間に余裕のある方には綿の実から綿くり、糸紡ぎをして、自分で紡いだ糸を使って原料から手作りで機織りをしてもらいました。コットンファームの活動にも多くの方に興味を持って頂けたと思います。

初めて機織りを体験される方がほとんどで小さなお子様からご年配の方まで楽しかったと言って頂きました。また高校生を含め地域の方には準備段階からご協力を頂きこのイベントへの想いを一つにして充実感のなか 2 日間終えることが出来ました。今回のイベントを行ったことで参加者の皆さんのお夢中になっている姿や作品が出来上がった時の晴れやかな表情、それぞれの想いのこもった個性豊かな作品を見て「ものづくり体験」をテーマにしたイベントにおける可能性を感じることになりました。年齢や性別にかかわらず今まで知らなかったことを経験する喜びを共有できる場づくりを今後も目指して行きたいと思います。



児童クラブの皆さんのが参加してくれました。

初めての機織りに興味津々！

次の日も家族やお友達を誘って来てくれた子もいました。



●次のイベント予定●

「知覧武家屋敷 風鈴の小径」8月 24 日～8月 31 日

武家屋敷内の藤棚に風鈴を設置して来園者に暑い夏を少しでも楽しんでいただこうと思います。

8月 31 日には観光協会と共に、知覧の美味しいものを集めた「知覧 de ぶろも」も開催します。

3、その他の活動

●お祭りシーズン到来！

東京下町出身の私は小さいころからお神輿を担いだり、お囃子を習ったりしていたのでお祭りと聞くといてもたってもいられなくなります。知覧ねぶたまつりの笛の練習に参加したり、祇園祭のお神輿を担がせていただきました。お祭りに参加して楽しいのはもちろんの事、

南九州市地域おこし協力隊活動報告書

今までとは異なるいろいろな方との交流関係が広がったこと、またそれぞれの行事にご尽力される皆さんのお想いが伝わってきて、また来年も是非参加させていただきたいなと思いました。



川辺祇園祭でお神輿を担ぎました。祭りと聞くと下町の血が騒ぎます！



ねぷたの和紙の端切れを織って巾着を作りました。一つ一つが違う表情を持つのがおもしろいです。地域に関わる素材で何か出来ないかいつも考えています。

●研修に参加して

「食と農の指導者研修」では農具の基本的な使い方を教わり実際に草刈りをしたり、畑の畦立てを習いました。自分でも小さな畑を管理していますが道具の使い方で作業の効率が格段に上がることがわかり大変勉強になりました。自分も過去に食に関わる仕事を経験して来て、食育という分野においては生産の現場を知るという事をなしにしては語ることが出来ないのではないかと今回研修に参加して感じました。

地域の女性グループによるめんつゆ作りに参加。業務用の調理器具の使い方、衛生管理など勉強になりました。郷土料理もこれから勉強していきたいです。

